



春日部市市制施行20周年記念

春日部市20周年の歩み

春日部市市制施行20周年記念キャッチコピー
かすかべ、あなたの好きが続くまち

「春日部市20周年の歩み」について

1. この年表は、春日部市史編さん事業の中で、春日部市市制施行20周年を記念して作成したものです。
2. 年表の内容は次のように表しました。
 - (1) 暦年ごとでまとめ、市の動きに関するサブタイトルを記しました。
 - (2) 年号は、西暦を用いて（ ）内に和暦を記しました。
 - (3) 日付が確認出来ない事象は、月のみを記しました。
 - (4) 《市の動き》は、春日部市（行政）としての事業や行事、出来事を記しました。
 - (5) 《このころ》は、海外や国内、県内、市内の主な出来事を記しました。
 - (6) 「人口・世帯数」は、毎年10月1日時点の住民基本台帳に基づく数字を記し、前年同日の数字と比べて増減を記しました。なお、2025（令和7）年は、9月1日時点の数字を記し、前年同日の数字と比べて増減を記しました。
 - (7) 「凧文字」は、その年の大凧あげまつりで、上若組と下若組に分かれて揚げる大凧や小凧に書かれた文字を記しました。なお、大凧の写真も掲載しました。
 - (8) 掲載した写真や内容は、市で撮影した画像データ、市で作成した刊行物、広報かすかべ、市公式ホームページなどから引用しました。
3. 巻末に参考文献を記しました。

2005（平成17）年



合併公約（1月18日）
合併に関する情報をわかりやすく説明するため
市民への公約として全戸に配布



合併直前の旧市役所庁舎（9月26日撮影）
窓には、祝新「春日部市」誕生 平成17年
10月1日春日部市・庄和町合併 との表示

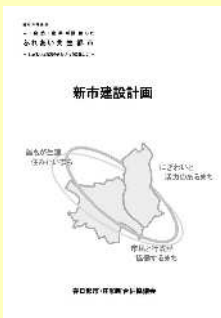


新・春日部市本庁舎 開庁式（10月1日）



新・春日部市庄和総合支所開庁式
（10月1日）

新市建設計画



2004（平成16）年11月8日に「春日部市・庄和町合併協議会」を設置し、同協議会で協議を重ねながら2005（平成17）年1月17日に新市のマスタープラン（まちづくりなどの基本的な方針を定めた計画）として「新市建設計画」を策定しました。

新「春日部市」の将来像を「人・自然・産業が調和した ふれあい共生都市」と定め、「市民主役・環境共生・自立都市」を新市建設の基本的な考え方として、まちづくりを進めることとしています。

新市「春日部市」の誕生

《市の動き》

- 1月18日 合併公約を発表（全戸配布）
- 2月 6日 春日部市・庄和町合併協定調印式を挙行
- 3月13日 ゆりのき橋が開通
- 3月22日 「須釜遺跡再埋葬出土遺物一括」が県有形文化財（考古資料）に指定
- 3月27日 道の駅「庄和」がオープン
- 4月26日 商工振興センター「アクシス春日部」が埼玉県春日部福祉センター跡に開所
- 10月 1日 春日部市と庄和町が合併し、新「春日部市」誕生**
- 10月 1日 新「春日部市」開庁式（本庁舎、庄和総合支所）を挙行
- 10月 1日 春日部市長職務執行者に三枝安茂氏が就任
- 10月 1日 広報かすかべ創刊号を発行
- 11月 6日 春日部市長に石川良三氏が就任

《このころ》

- 1月 1日 名栗村が飯能市に編入合併（県内）
- 1月 4日 「コバトン」が県のマスコットに就任（県内）
- 3月25日～9月25日 「2005年日本国際博覧会」（愛知万博）開催（国内）
- 4月 1日 「市町村の合併の特例等に関する法律（合併新法）」が施行（2010（平成22）年までの時限法）（国内）
- 4月 1日 岩槻市がさいたま市に編入合併（県内）
- 4月 1日 秩父市・吉田町・大滝村・荒川村が合併し、「秩父市」の誕生（県内）
- 10月 1日 熊谷市・妻沼町・大里町が合併し、「熊谷市」の誕生（県内）
- 10月 1日 吹上町・川里町が鴻巣市に編入合併（県内）
- 10月 1日 上福岡市・大井町が合併し、「ふじみ野市」の誕生（県内）
- 10月 1日 小鹿野村・両神村が合併し、「小鹿野町」の誕生（県内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：243,069人

世帯数：93,368世帯

《凧文字》

上若組 大凧：庄和
上若組 小凧：仲間

下若組 大凧：道の駅
下若組 小凧：友情



2006（平成18）年 1周年

《市の動き》

- 3月17日 春日部市の市章を決定
- 3月27日 「新井家住宅主屋」が国登録有形文化財（建造物）に登録
- 4月 1日 こども医療費支給事業の拡充
- 5月23日 春日部市誕生記念式典を挙行
- 6月 1日 武里放課後児童クラブ、庄和第1保育所、庄和子育て支援センターを開設
- 6月10日 首都圏外郭放水路が完全通水し、完全通水祭を開催
- 7月22日 第1回かすかべ平和フェスティバルを開催
- 11月28日～12月 3日 第1回春日部市美術展覧会を開催

《このころ》

- 1月 1日 深谷市・岡部町・川本町・花園町が合併し、「深谷市」の誕生（県内）
- 1月 1日 神川町と神泉村が合併し、「神川町」の誕生（県内）
- 1月 1日 南河原村が行田市に編入合併（県内）
- 1月10日 本庄市・児玉町が合併し「本庄市」の誕生（県内）
- 2月 1日 都幾川村・玉川村が合併し、「ときがわ町」の誕生（県内）
- 2月10日～2月26日 第20回オリンピック冬季競技大会（2006／トリノ）開催（海外）
- 3月20日 ワールド・ベースボール・クラシック（WBC）で日本が優勝（海外）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：242,082人（前年同月比－987人）
世帯数：94,564世帯（前年同月比＋1,196世帯）

《風文字》

上若組 大風：新市 下若組 大風：春日部
上若組 小風：幸福 下若組 小風：家族



新市誕生記念式典を開催、市章の決定



春日部市誕生記念式典（5月23日）



春日部市立庄和子育て支援センター
庄和第1保育所落成式（5月31日）



「市章」（3月17日制定）

「市章」の決定

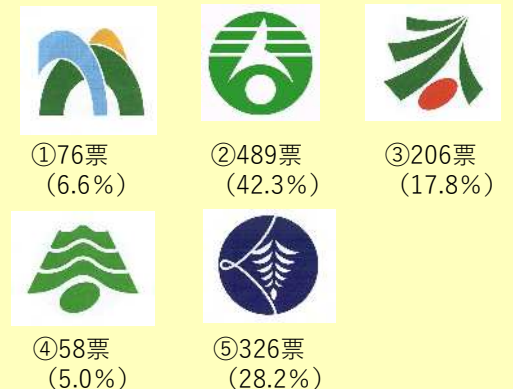
市章は、市章選考委員会により、選定作業を行い、市民アンケートの結果を尊重しながら市議会定例会において決定されました。

デザインは、春日部市の「春」の文字をモチーフに、自然あふれる緑の新市と旧2市町を表した2本の緑のライン、未来を表す正円と飛翔する市民が描かれ、また市民一人ひとりがお互いに協力して、まちづくりに励み、「市民主役・環境共生・自立都市」を目指して飛躍と発展を続けるまちづくりを推進する願いが込められています。



首都圏外郭放水路完全通水祭（6月10日）

「市章」デザイン市民アンケート結果



（広報かすかべNo.7 2006（平成18）年4月号より）

2007（平成19）年

2周年

春日部市の新たなシンボル 市の花・木・鳥が決定



オーストラリア メリーボロー市
（現フレザーコースト市）と友好都市
協定締結（4月29日）



春日部市・共栄大学・共栄学園短期大学
包括的連携協定調印式（5月24日）

《市の動き》

- 2月21日 市の花「フジ」、市の木「キリ」、市の鳥「ユリカモメ」を指定
- 3月27日 「坊荒句遺跡出土旧石器時代石器群」を市有形文化財（考古資料）に指定
- 4月 1日 こども医療費窓口払いを廃止
- 4月29日 オーストラリア メリーボロー市（現フレザーコースト市）と友好都市協定を締結
- 5月24日 共栄大学・共栄学園短期大学と包括的連携協定を締結
- 8月23日 災害時の飲料水優先供給協定を締結

《このころ》

- 2月13日 江南町が熊谷市に編入合併（県内）
- 7月16日 新潟中越沖地震（国内）
- 10月 1日 民営郵政スタート（国内）
- 10月 1日 緊急地震速報スタート（NHK・民放による放送開始）（国内）
- 11月 8日 ララガーデン春日部が開店（市内）



市の花「フジ」



市の鳥「ユリカモメ」



市の木「キリ」

春日部市の新たなシンボル 市の花・木・鳥の決定

市の花・木・鳥は、市民アンケートの結果を参考に、「春日部市市の花・木・鳥選定委員会」において審議を行い、フジ、キリ、ユリカモメをそれぞれ市の花・木・鳥に決定しました。

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：241,470人（前年同月比－612人）
世帯数：95,470世帯（前年同月比＋906世帯）

《風文字》

上若組 大風：環境
上若組 小風：希望

下若組 大風：地球
下若組 小風：未来



2008（平成20）年

3周年

春日部市総合振興計画が始動

《市の動き》

- 2月 1日 コミュニティバス「春バス」の運行を開始
- 3月27日 「米島貝塚出土黒浜式土器」を市有形文化財（考古資料）に指定
- 4月 1日 春日部市総合振興計画をスタート、県内5番目の特例市へ移行
- 8月 2日～8月 7日
高校総体卓球競技がウイング・ハット春日部で開催
- 9月11日 「髹漆（きゅうしつ）」保持者・増村紀一郎氏が国重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定
- 10月 1日 春日部市民の日を制定、増村紀一郎氏に春日部市初の市民栄誉賞を授与
- 10月 1日 春日部市立病院の地方公営企業法の全部適用へ移行
- 10月 1日 春日部市市民参加推進条例を施行
- 11月15日 第1回彩龍の川まつりを開催

《このころ》

- 4月 1日 後期高齢者医療制度スタート（国内）
- 8月 8日～8月24日
第29回オリンピック競技大会（2008／北京）開催（海外）
- 12月10日 小林誠氏・益川敏英氏、ノーベル物理学賞受賞（国内）
- 12月10日 下村脩氏、ノーベル化学賞受賞（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：240,991人（前年同月比－479人）
世帯数：96,515世帯（前年同月比＋1,045世帯）

《凧文字》

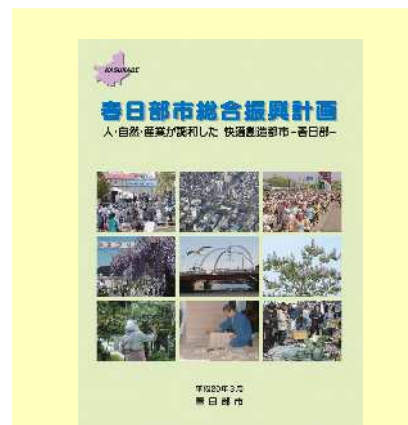
上若組 大凧：五輪 下若組 大凧：招致
上若組 小凧：笑顔 下若組 小凧：元気



コミュニティバス「春バス」の運行開始（2月1日）



春日部市民の日制定記念式典（10月1日）



春日部市総合振興計画（3月策定）
計画期間 2008（平成20）年度～
2017（平成29）年度

春日部市総合振興計画

春日部市総合振興計画は、合併後の新たなまちづくりの方向性や将来像を定め、2008（平成20）年度から2017（平成29）年度の10年間にわたる、総合的かつ計画的な行政運営の指針とし、将来像を「人・自然・産業が調和した快適創造都市-春日部-」と決めました。計画策定にあたっては、合併時に策定された「新市建設計画」を尊重しつつ、合併後の社会環境の変化や市民意向を踏まえて策定しました。



第1回彩龍の川まつり（11月15日）

2009（平成21）年

4周年



モビリティウィーク&カーフリーデー2009
(9月16日~19日)



春日部市立第9保育所・春日部子育て支援センター・春日部第2児童センター「グーかすかべ」落成式(8月30日)



春日部市立第9保育所・春日部子育て支援センター・春日部第2児童センター「グーかすかべ」開館(9月1日)



ぷらっとかすかべ開館(12月16日)

子育て支援3施設のオープン

9月1日に春日部駅東口にオープンした子育て支援3施設（第9保育所・春日部子育て支援センター・春日部第2児童センター「グーかすかべ」）は、子育て支援の課題に適切に対応し、多様な市民ニーズに対応した各種保育サービスの提供や児童の健全育成など、よりきめ細やかな子育て支援策を重点的に実施していくために一体的な整備により建てられた施設です。3施設が相互の連携を図りながら複合施設として事業を展開しています。

「やすらぎ・あんしん・にぎわい・はぐくみ・ゆたかさ・ふれあい・しんらい」への取り組み

《市の動き》

- 1月 粕壁3丁目A街区市街地再開発事業が完成
- 3月27日 「小湊河畔砂丘出土の須恵器大甕」、「浜川戸遺跡出土の板石塔婆」を市有形文化財（考古資料）に指定
- 4月 1日 『クレヨンしんちゃん』が「子育て応援キャラクター」として子育てを応援
- 4月 1日 交通安全・非核平和・生涯学習・環境都市宣言の見直し及び制定
- 4月 1日 市内46の施設を「赤ちゃんの駅」に登録
- 7月21日 「榎灘子神楽連面芝居用具」を市有形民俗文化財に指定
- 9月 1日 子育て支援3施設（春日部市立第9保育所・春日部子育て支援センター・春日部第2児童センター「グーかすかべ」）が開館
- 9月16日~9月19日
「かすかべエコまちづくり~モビリティウィーク&カーフリーデー2009~」を開催
- 10月 市立病院の産科を再開
- 11月 6日 春日部市長に石川良三氏が就任（2期目）
- 12月16日 春日部情報発信館「ぷらっとかすかべ」が開館

《このころ》

- 3月23日 ワールド・ベースボール・クラシック（WBC）で日本が優勝（海外）
- 4月 1日 埼玉県立春日部養護学校を埼玉県立春日部特別支援学校と改称（市内）
- 5月21日 「裁判員制度」スタート（国内）
- 5月 新型インフルエンザ流行（国内）
- 11月 1日 天皇陛下在位20周年記念式典（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口 : 240,510人 (前年同月比-481人)
世帯数 : 97,543世帯 (前年同月比+1,028世帯)

《風文字》

上若組 大風：活力
上若組 小風：親切

下若組 大風：地域
下若組 小風：真心



2010（平成22）年

5周年

《市の動き》

- 1月11日 内山高志氏（プロボクサー）がWBA世界スーパーフェザー級王座を獲得
- 1月15日 内山高志氏（WBA世界スーパーフェザー級チャンピオン）に市民栄誉賞を授与
- 2月12日 日本工業大学と包括的連携協定を締結
- 3月26日 「慈恩寺原北遺跡出土旧石器時代石器群」を市有形文化財（考古資料）に指定
- 3月 エコまちづくり計画を策定
- 4月 1日 春日部市自治基本条例を施行
- 4月 1日 『クレヨンしんちゃん』が「まちの案内人」として活躍開始
- 8月 1日 庄和児童センター「スマイルしょうわ」が開館
- 9月 6日 地中熱利用ヒートポンプシステム実証実験を開始
- 10月 1日 春日部市合併5周年記念式典を開催
- 10月 1日 内山高志さん（WBA世界スーパーフェザー級チャンピオン）、ビビる大木さん（お笑いタレント）、増村紀一郎さん（人間国宝）、茂木健一郎さん（脳科学者）の4人をかすかべ親善大使に委嘱
- 10月 1日 「かすかべオラナビ」を開設
- 10月12日 埼玉県が春日部市を「環境みらい都市」に認定
- 11月 1日 庄和図書館が開館
- 11月 3日 第1回かすかべ音楽祭1部を開催
- 11月 7日 第1回かすかべ音楽祭2部を開催

《このころ》

- 2月12日～2月28日 第21回オリンピック冬季競技大会（2010／バンクーバー）開催（海外）
- 3月23日 久喜市・菖蒲町・栗橋町・鷲宮町が合併し「久喜市」が誕生（県内）
加須市・騎西町・北川辺町・大利根町が合併し「加須市」が誕生（県内）
- 12月10日 鈴木章氏・根岸英一氏、ノーベル化学賞受賞（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：240,697人（前年同月比+187人）
世帯数：98,816世帯（前年同月比+1,273世帯）

《風文字》

上若組 大風：春日部 下若組 大風：大風
上若組 小風：愛情 下若組 小風：家族



春日部市合併5周年の節目の年



庄和児童センター「スマイルしょうわ」開館（8月1日）



庄和図書館開館（11月1日）



春日部市合併5周年記念式典（10月1日）



第1回 かすかべ音楽祭 1部（11月3日）

合併に伴う財政効果

合併に伴うメリットを生かした財政効果をご紹介します。

●人件費削減

合併により、人件費が大幅に削減されました。

	平成17年 4月1日現在	平成21年 4月1日現在	削減効果
一般職員	1,464人	1,282人	約34.5億円
特別職（市・町長、助役（現副市長）、収入役、教育長）	8人 （平成16年4月1日現在）	3人	約3.9億円
議会議員（定数）	52人	36人	約2.3億円

●合併特例債の活用

合併後の新市の一体化の促進や均衡ある発展に資するために行う公共施設の整備等に際して、非常に有利な条件で借り入れができる合併特例債を有効活用しています。

主な施設…第9保育所、春日部子育て支援センター、春日部第2児童センター、藤塚米島線整備、南桜井駅周辺整備、庄和児童センター、庄和図書館、地域振興ふれあい拠点施設

●補助金の有効活用

地域内の交流・連携・一体性の強化のために必要な事業で、合併により付加的に必要な事業に充てられる国からの補助金を有効活用しています。

主な事業…防災行政無線の整備、消防指令システムの改修、市道アンダーパス部の排水ポンプのオーバーホール、本庁舎1階窓口の整備などの18事業

（広報かすかべNo.62 2010（平成22）年10月号より）

2011（平成23）年

6周年

東日本大震災と春日部



大風会館1階展示室の被災状況（3月11日）



計画停電の状況（3月）



放射線量の測定開始（8月16日）



東部地域振興ふれあい拠点施設「ふれあいキューブ」内に春日部市市民活動センター及び保健センター開所（11月14日）

《東日本大震災による春日部市の被害》

- ・ 負傷者：13人
- ・ 半壊：4件、ブロック塀倒壊：30か所、屋根瓦倒壊など：338か所
- ・ 液状化：4か所（砂が少し出た程度）
- ・ 停電戸数：約2000戸
- ・ 避難所：19か所（3月13日正午全避難所閉鎖）
- ・ 避難所への避難者（ピーク時3月11日午後9時20分）：699人（帰宅困難者含む）

《市の動き》

- 3月11日 東日本大震災が発生（大風会館など被害を受ける）
- 3月18日 大池憩いの家を被災者の臨時避難所として開設
- 3月29日 「常楽寺の銅造阿弥陀如来坐像」を市有形文化財（彫刻）に指定
- 3月 春日部市公式ツイッターを開始
- 4月 1日 庁内シンクタンク「かすかべ未来研究所」を設立
- 4月 春日部市地域公共交通総合連携計画を策定
- 7月 ふれあい家族住宅購入奨励事業を開始
- 8月16日 春日部市内における大気中放射線量測定を開始
- 9月 官学連携団地活性化推進事業を開始
- 10月29日 東部地域振興ふれあい拠点施設「ふれあいキューブ」が開館
- 11月14日 東部地域振興ふれあい拠点施設内に春日部市市民活動センター及び保健センターが開所
- 11月18日 埼玉県立大学との包括的連携協定締結
- 11月 春日部市都市計画マスタープランを策定

《このころ》

- 3月11日 東日本大震災（国内）
- 6月26日～7月17日 2011 FIFA女子ワールドカップドイツ大会開催（なでしこジャパン優勝）（海外）
- 7月24日 アナログ放送終了、地上デジタル放送へ完全移行（国内）
- 10月11日 鳩ヶ谷市が川口市に編入合併（県内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：240,769人（前年同月比+72人）
世帯数：100,008世帯（前年同月比+1,192世帯）

《凧文字》

上若組 大凧：春風 下若組 大凧：武蔵
上若組 小凧：努力 下若組 小凧：感謝



2012（平成24）年

7周年

再び発展へ向かって

《市の動き》

- 1月29日 第1回春日部市民俗芸能公開事業を開催
- 3月27日 「圓福寺の木造阿弥陀如来立像及び両脇侍像」、「崇蓮寺の木造青面金剛像」を市有形文化財（彫刻）に指定
- 4月 1日 市税などのコンビニ収納を開始
- 4月 1日 公共下水道供用地区を拡大（大畑・大場の一部）
- 4月 都市計画道路藤塚米島線の部分供用を開始
- 7月16日 「かすかべ親善大使」内山高志さんの凱旋試合を開催
- 7月 市道2-23号線全線が開通
- 8月 7日 春日部市消防職員が消防救助技術大会で全国1位
- 10月13,14日 初の議会報告会を開催
- 12月 「かすかべガイドマップ」を発行
- 12月 春日部市立東中学校の新校舎が竣工

《このころ》

- 5月21日 北太平洋上を中心に金環日食を観測（国内）
- 5月22日 東京スカイツリー開業（国内）
- 7月27日～8月12日 第30回オリンピック競技大会（2012／ロンドン）開催（海外）
- 10月 1日 白岡町が市制施行（県内）
- 12月10日 山中伸弥氏、ノーベル生理学・医学賞受賞（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：239,991人（前年同月比－778人）
世帯数：99,654世帯（前年同月比－354世帯）

《凧文字》 天候不良および河川敷冠水のため中止

上若組 大凧：日本 下若組 大凧：元気
上若組 小凧：笑顔 下若組 小凧：希望



第1回春日部市民俗芸能公開事業-神楽の世界-
（倉常・不動院野・榎）（1月29日）



春日部市立東中学校 新校舎（12月竣工）

春日部で観測された世紀の天体ショー



金環日食観測風景（5月21日）
広報かすかべNo.83 2012（平成24）年7月号より

「広報かすかべNo.83 2012（平成24）年7月号」には、春日部で観測された世紀の天体ショーの様子が紹介されています。

「未来の科学者たちが金環日食を観察」と題して、「5月21日、市教育委員会から理科教育のモデル校の委嘱を受けている八木崎小学校で、全校児童748人が金環日食を観察しました。観察用めがねを手にした児童たちは、雲の切れ間から現れた黄金の輪を見て、「すごい」、「神秘的」との声を上げながら世紀の天体ショーを楽しみました。」と掲載されています。

2013（平成25）年 8周年



南桜井駅周辺整備 完成式典
(4月20日)



藤塚米島線全線開通記念式典
(5月11日)



広報かすかべリニューアル
(広報かすかべNo.93
2013（平成25）年5月号)



kasukabe+（かすかべプラス）
創刊号 表紙（10月1日）

シティセールス元年

広報かすかべの特集記事「2013（平成25）年の春日部の10大ニュース」（No.101 2014（平成26）年1月号）では、この年をシティセールス元年として紹介しています。この年は、かすかべの魅力を市内外へPRするため、「クレヨンしんちゃん絵はがきセット第1弾」の販売、広報かすかべのリニューアル、情報誌 kasukabe+（かすかべプラス）の創刊、かすかべフードセレクション認定、新たなかすかべ親善大使4名の委嘱など様々な事業が行われました。

春日部の魅力を発信したシティセールス元年

《市の動き》

- 3月25日 「長久記」を市有形文化財（古文書）、「めがね橋 付 倉松落大口逆除之碑」を市有形文化財（建造物）に指定
- 4月 1日 春日部市総合振興計画後期基本計画がスタート
- 4月 1日 こども医療費支給年齢を拡充
- 4月 5日 「クレヨンしんちゃん絵はがきセット第1弾」を販売
- 4月 南桜井駅周辺整備事業が完了
- 5月 1日 広報かすかべをリニューアル
- 5月11日 都市計画道路藤塚米島線が開通
- 7月 8日 春日部第一児童センター「エンゼル・ドーム」に親水広場をオープン
- 7月 8日 春日部第一児童センターの敷地に『クレヨンしんちゃん』キャラクターのモニュメントを設置
- 8月 5日 住民票等のコンビニ交付サービスを開始
- 10月 1日 「kasukabe+（かすかべプラス）」を創刊
- 10月 1日 春日部市路上喫煙の防止に関する条例を施行
- 10月 5日 かすかべフードセレクション認定証交付式を挙行
- 10月 6日 あえかさん（シンガーソングライター）、井田寛子さん（気象予報士）、太田裕美さん（シンガーソングライター）、平井信行さん（気象予報士）の4人を新たにかすかべ親善大使に委嘱
- 11月 6日 春日部市長に石川良三氏が就任（3期目）

《このころ》

- 3月15日 イオンモール春日部が開店（市内）
- 6月22日 富士山が世界文化遺産に登録（国内）
- 9月 2日 埼玉県（さいたま市、越谷市、松伏町）・千葉県（野田市）・茨城県（坂東市）において竜巻被害（国内）
- 9月 7日 第32回オリンピック競技大会（2020年）の開催都市が東京に決定（国内）
- 10月16日 記録的豪雨により伊豆大島で土石流（国内）
- 12月13日 特定秘密保護法が公布（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口 : 239,184人（前年同月比+807人）
世帯数 : 100,552世帯（前年同月比+898世帯）

《風文字》

上若組 大風：日本
上若組 小風：笑顔・未来
下若組 大風：元気
下若組 小風：希望・前進



2014（平成26）年

9周年

新市立病院の建設

《市の動き》

- 2月 6日 春日部フィルムコミッションを設置
- 2月10日 日本自動車連盟（JAF）埼玉支部と包括的連携協定を締結
- 3月25日 「西金野井香取神社領朱印状 付 香取神社領替地につき覚書一通、黒漆塗葵紋入り文箱一点」を市有形文化財（古文書）、「見川喜蔵墓及び見川家五輪塔」を市有形文化財（歴史資料）に指定
- 4月22日 聖学院大学と包括的連携協定を締結
- 4月 地震体験車「ゆらりん」を導入
- 6月 1日 広報かすかべ6月号からAR動画の配信を開始
- 8月 新市立病院建設工事が始まる
- 9月27日 オーストラリア フレーザーコースト市との姉妹都市協定の締結
- 10月 1日 LINEによる情報配信を開始
- 10月26日 大学生政策提案コンテストを実施

《このころ》

- 2月 7日～ 2月 23日 第22回オリンピック冬季競技大会（2014／ソチ）開催（海外）
- 4月 1日 消費税率が8％へ引き上げ（国内）
- 6月 25日 富岡製糸場が世界文化遺産に登録（国内）
- 9月 27日 御嶽山噴火（国内）
- 12月 10日 赤崎勇氏・天野浩氏・中村修二氏、ノーベル物理学賞受賞（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：237,965人（前年同月比－1,219人）
世帯数：101,248世帯（前年同月比＋696世帯）

《風文字》

上若組 大風：上昇 下若組 大風：景気
上若組 小風：勇氣 下若組 小風：希望



地震体験車「ゆらりん」（4月）



聖学院大学との包括的連携協定調印式（4月22日）



新市立病院建設工事 起工式典（8月31日）



春日部市・フレーザーコースト市姉妹都市協定調印式（9月27日）

新市立病院の整備

新市立病院の整備に当たっては、2010（平成22）年3月に策定した春日部市立病院再整備計画基本構想に基づき、地域医療連携体制の拠点となる医療機関として、また4疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病）及び4事業（小児医療・周産期医療・救急医療・災害時医療）への対応を重点施策に定め、地域の中核を担う病院として、2015（平成27）年度中の竣工を目指して整備を進めました。

2015（平成27）年

10周年

春日部市施行10周年を迎えて



春日部市武里太陽光発電所 竣工式
(8月18日)



新・春日部市施行10周年記念式典
(10月1日)



新市立病院工事施工写真



心の空ー春日部市の歌ーCDジャケット

春日部市の歌に「心の空」を制定

10月1日、市が新・春日部市施行10周年を迎えることを記念し、春日部市の歌に「心の空」を制定しました。この歌の作詞、作曲を行った、「かすかべ親善大使」あえかさんにより記念式典の場で披露されました。

「心の空」の歌詞には「帰る場所はいつでもここにあるから」というフレーズが登場します。これは、「進学・就職・結婚などで春日部を離れ、悲しいこと、つらいこと、悔しいことがあっても、春日部での楽しかった思い出や場所を思い出すと、頑張れる。春日部というまちは、いつも心の中にあるから…」という思いが歌われています。

《市の動き》

- 3月13日 「五ヶ門樋付 中庄内樋管1基、排水機場跡1基」が県有形文化財（建造物）に指定
- 3月25日 「水角神社の富士塚」を市有形民俗文化財に指定
- 3月26日 「浜島家住宅土蔵」が国登録有形文化財に登録
- 4月 シティセールスシンボルマークが「+1（プラスワン）のあるまちkasukabe（かすかべ）」に決定
- 4月 「公園育みサポート事業」を実施し、公園にベンチなどの寄附募集を開始
- 5月 6日 「かすかべ親善大使」内山高志さん（WBA世界フェザー級スーパーチャンピオン）がV10を達成
- 5月17日 武里南保育所が第一保育所と第二保育所を統合し開所
- 6月26日 発行総額15億6千万円のプレミアム付商品券を発行・完売
- 7月13日 小・中学校普通教室等にPFIでエアコン設置を決定
- 7月26日 「NHKのど自慢」を市民文化会館で開催
- 8月18日 初の市営太陽光発電所「春日部市武里太陽光発電所」を竣工
- 9月30日 日本郵便株式会社関東支社による『新・春日部市施行10周年記念』切手販売を記念し春日部市への贈呈式（販売開始10月1日）
- 10月 1日 新・春日部市施行10周年記念式典を挙行政
- 10月 1日 春日部市の歌「心の空」を制定
- 10月 新市立病院躯体工事が完了
- 11月12日 100ミリ安心プランを登録

《このころ》

- 9月19日 安全保障関連法が成立（国内）
- 10月31日 圏央道（首都圏中央連絡自動車道）の埼玉県内区間が全線開通（県内）
- 12月10日 大村智氏ノーベル生理学・医学賞受賞、梶田隆章氏ノーベル物理学賞受賞（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：236,969人（前年同月比－996人）
世帯数：102,196世帯（前年同月比＋948世帯）

《凧文字》

上若組 大凧：伝統
上若組 小凧：世界

下若組 大凧：文化
下若組 小凧：友達



2016（平成28）年

11周年

安心・安全なまちづくりの推進に向けて

《市の動き》

- 1月 「エンゼル・ドーム」で休日家庭児童相談を開始
- 3月15日 「中川低地の河畔砂丘群 浜川戸砂丘」が県天然記念物に指定
- 3月17日 古利根公園橋ライトアップ完成記念式典を実施
- 3月18日 市内初の景観重要樹木としてふじ通りの「フジ」を指定
- 3月18日 春日部市立医療センターが竣工
- 3月27日 大枝公園が完成
- 3月29日 「貝の内遺跡出土の下総国分寺軒平瓦 付 第5号住居跡出土土器10点」を市有形文化財（考古資料）に指定
- 3月 小中学校校舎及び体育館耐震化が完了
- 6月 児童センター3館で定期的な家庭児童相談を開始
- 7月 1日 春日部市立医療センターが開院
- 7月 1日 市立小・中学校普通教室等のエアコンが全校一斉稼働
- 7月 1日 小児救急夜間診療所が開所
- 8月14日 第31回オリンピック競技大会（2016／リオデジャネイロ）のパブリックビューイングを開催（渡嘉敷来夢さん（バスケットボール選手）が活躍）
- 10月10日 佐藤寿人さん、佐藤勇人さん（プロサッカー選手）をかすかべ親善大使に委嘱
- 10月 かすかべ+1（プラスワン）サポーターの募集を開始
- 11月 3日 『クレヨンしんちゃん』ラッピングの春バス運行を開始
- 11月13日 春日部市汚泥再生処理センターが落成

《このころ》

- 3月20日 東武野田線急行運転新設（大宮・岩槻・春日部～柏（一部 船橋）間は各駅）（市内）
- 4月14,16日 熊本地震（国内）
- 6月19日 公職選挙法等の一部を改正する法律（18歳選挙権）施行（国内）
- 8月 5日～8月21日 第31回オリンピック競技大会（2016／リオデジャネイロ）開催（海外）
- 12月10日 大隅良典氏、ノーベル生理学・医学賞受賞（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：236,487人（前年同月比－482人）
世帯数：103,353世帯（前年同月比＋1,157世帯）

《風文字》

上若組 大風：元気 下若組 大風：春日部
上若組 小風：活気 下若組 小風：情熱



春日部市立医療センター竣工（3月18日）



春日部市立医療センター開院記念式典（6月11日）



第31回オリンピック競技大会（2016／リオデジャネイロ）のパブリックビューイング（8月14日）



『クレヨンしんちゃん』ラッピングの春バス運行開始（11月3日）
©U/F・S・A・A

古利根公園橋のライトアップ

3月17日、埼玉県ふるさと創造資金の補助を受け、古利根公園橋のライトアップが完成し、記念式典が行われました。

古利根公園橋にLED照明が灯され、麦わら帽子を模したモニュメントに光をあて季節やイベントに応じて8種類のライティングが楽しめるスポットとなりました。



「祭り」をイメージしたレインボーカラーの古利根公園橋

2017（平成29）年

12周年

魅力あるまちづくりを目指して



国道16号接続部付近の中央通り線



一ノ割駅前広場 完成記念式典（3月5日）



市有形文化財（考古資料）に
指定された「神明貝塚出土の
堀之内式組合せ土器」



かすかべフードセレクション第2期

かすかべフードセレクションの認定

この年の4月1日、春日部市が認定する「かすかべフードセレクション」の第2期として新たに8品を加え、28品が認定されました。

この事業は、2013（平成25）年10月1日に認定された20品からはじまります。2025（令和7）年現在、2023（令和5）年4月1日から新たに認定された第4期の16品が加わり25品が認定されています。なお、継続して3期に渡り認定された食品は、「かすかべフードセレクション殿堂入り食品」となり、第1期から認定されている19品が殿堂入りしています。

《市の動き》

- 1月21日 国道16号と中心市街地を結ぶ「中央通り線」が一部開通
- 3月 5日 一ノ割駅の駅前広場が完成
- 3月27日 女子栄養大学と食と健康における包括的連携協定を締結
- 3月28日 「神明貝塚出土の堀之内式組合せ土器」を市有形文化財（考古資料）に指定
- 4月 1日 第2期かすかべフードセレクションを認定
- 4月 市立医療センターにがん患者の療養環境向上のための「緩和ケア病棟」がオープン
- 4月 「オラのマチ・春日部にくれば～」関連イベントの開催
- 6月 市立医療センターに最先端の手術支援ロボット「ダビンチ」を導入
- 7月10日 「春バス」が新規2路線（「豊春駅・内牧・北春日部駅ルート」、「赤沼～武里駅ルート」）で運行開始
- 8月30日 「かすかべ親善大使」 内山高志さん（第39代WBA世界スーパーフェザー級スーパーチャンピオン）の現役引退報告会を開催
- 11月 6日 春日部市長に石川良三氏が就任（4期目）
- 11月11日 （株）イトーヨーカ堂と（株）セブン-イレブン・ジャパンと地域活性化包括的連携協定を締結
- 12月 2日 渡嘉敷来夢さん（バスケットボール選手）をかすかべ親善大使に委嘱

《このころ》

- 6月 9日 天皇退位特例法が成立（国内）
- 6月12日 上野動物園でパンダのシャンシャン誕生（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口 : 235,991人（前年同月比－496人）
世帯数 : 104,508世帯（前年同月比＋1,155世帯）

《風文字》

上若組 大風：世界
上若組 小風：天空
下若組 大風：平和
下若組 小風：大地



2018（平成30）年

13周年

第2次春日部市総合振興計画スタート つながる にぎわう すまいるシティ春日部

《市の動き》

- 2月 8日 かすかべ環境ネットワークを設立
- 3月27日 「木櫛製作用具」を市有形民俗文化財に指定
- 4月 1日 第2次春日部市総合振興計画をスタート
- 4月 2日 子育て世代包括支援センターを開設
- 4月14,28,29日
「藤テラス」を開催
- 8月25日 大相撲春日部場所を開催
- 9月 タブレットパソコンを小・中学校へ一斉導入
- 10月 1日 春日部駅の発車メロディーを『クレヨンしんちゃん』の代表曲「オラはにんぎもの」に変更

《このころ》

- 2月9日～25日
第23回オリンピック冬季競技大会（2018／平昌）開催（海外）
- 6月28日～7月 8日
西日本の各地で記録的な豪雨（国内）
- 9月 6日 北海道胆振東部地震（国内）
- 12月10日 本庶佑氏、ノーベル生理学・医学賞受賞（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：234,824人（前年同月比－1,167人）
世帯数：105,361世帯（前年同月比＋853世帯）

《風文字》

上若組 大風：感謝 下若組 大風：平成
上若組 小風：伝承 下若組 小風：伝統



第2次春日部市総合振興計画のスタートを周知する広報（広報かすかべNo.151 2018（平成30）年3月号）



藤テラス（4月14,28,29日）



平成最後の大風あげ祭り（5月3,5日）

第2次春日部市総合振興計画（計画期間2018（平成30）年度～2027（令和9）年度）

本市を取り巻く社会経済情勢の変化や新たな課題に的確に対応したまちづくりを推進していくため、まちづくりの理念を「市民が主役」「まちの魅力を創る」「共に未来へチャレンジする」とし、まちの将来像として、私たちは、これからの輝かしい未来を担う子どもたちに、魅力あふれる春日部を大切につなげていくこととしています。

その未来には、たくさんの明るい「笑顔」が輝き、いきいきと暮らしている人々と魅力的なまちを行き交う多くの人で、活気にあふれていて、だれもが「住んでみたい、住み続けたい」と思うまちがあることから、だれからも「選ばれるまち」を築いていくことを目標に、本市が目指す将来像を「つながる にぎわう すまいるシティ 春日部」としています。

2019（平成31/令和元）年 14周年



春日部市立江戸川小中学校 開校式（4月9日）



令和最初の広報かすかべNo.165
2019（令和元）年5月号



標準横断イメージ



「春日部駅付近連続立体交差事業」事業認可（12月17日）

国の事業認可を受け10か所の踏切を除却し、交通を円滑にし、中心市街地のまちづくりを進める事業が本格的に動き出すことになりました。

新しい時代の幕開け

《市の動き》

- 2月22日 「めがね橋（旧倉松落大口逆除） 付 倉松落大口逆除之碑」が県有形文化財（建造物）に指定
- 3月 8日 「春日部駅付近連続立体交差事業」都市計画決定を告示
- 3月26日 「都鳥の碑」を市有形文化財（歴史資料）に指定
- 3月27日 はなわさん（お笑い芸人）をかすかべ親善大使に委嘱
- 3月31日 宝珠花小学校、富多小学校、谷原中学校、中野中学校、江戸川中学校が開校
- 4月 1日 県内初の小中一貫義務教育学校・江戸川小中学校が開校
- 4月 1日 春日部南中学校が開校
- 4月 「クレヨンしんちゃんのなるほど春日部マガジン」を発行
- 9月30日 春日部市SDGs推進本部を設置
- 10月 1日 エコアクション21キックオフ宣言
- 10月 5日 山崎弘也さん（お笑い芸人）をかすかべ親善大使に委嘱
- 10月13日 令和元年東日本台風（台風19号）により利根川の水位上昇のため市域全域に避難勧告（レベル4）を発令（※2021（令和3）年5月20日から避難勧告は廃止され、避難指示に一本化）
- 11月 1日 かすかべ自治会カード事業を開始
- 12月17日 「春日部駅付近連続立体交差事業」事業認可を告示

《このころ》

- 5月 1日 天皇陛下即位、令和と改元（国内）
- 9月10日~11月2日 ラグビーワールドカップ2019日本大会開催（国内）
- 10月 1日 消費税率が10%に引き上げられる（国内）
- 10月12日 令和元年東日本台風（台風19号）により各地で大雨被害（国内）
- 10月31日 沖縄の首里城が焼失（国内）
- 12月10日 吉野彰氏、ノーベル化学賞受賞（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）

人口：234,234人（前年同月比+590人）
世帯数：106,633世帯（前年同月比+1,272世帯）

《風文字》

上若組 大風：令和 下若組 大風：元年
上若組 小風：未来 下若組 小風：前進



2020（令和2）年

15周年

新型コロナウイルス感染拡大の中で

《市の動き》

- 3月10日 「神明貝塚」が国記念物（史跡）に指定
- 3月25日 「小淵太子堂奉加帳」を市有形文化財（歴史資料）に指定
- 7月17日 「SDGs未来都市」に選定
- 9月 県内で初めて「エコアクション21」の認証を取得
- 10月 1日 春日部市市制施行15周年
- 10月 「クレヨンしんちゃんのなるほど春日部マガジンvol.2」が日本地域情報コンテンツ大賞2020の読者投票部門で1位
- 11月10日 日本薬科大学と食と健康づくりにおける包括的連携協定を締結

《このころ》

- 3月11日 第92回選抜高等学校野球大会中止決定（国内）
- 3月24日 第32回オリンピック競技大会（2020/東京）・東京2020パラリンピック競技大会延期決定（国内）
- 4月 7日～5月 6日
新型コロナウイルスCOVID-19感染拡大による緊急事態措置（1回目）（埼玉県）外出自粛と幅広い業種への休業を要請（5月7日～5月25日延長）
- 5月20日 第102回全国高等学校野球選手権大会中止決定（国内）
- 7月 1日 レジ袋有料化（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：233,558人（前年同月比+676人）
世帯数：108,090世帯（前年同月比+1,457世帯）

《風文字》

新型コロナウイルス感染拡大を受け中止

上若組 大風：五輪 下若組 大風：東京

上若組 小風：感動 下若組 小風：挑戦

新型コロナウイルス感染拡大による
大規模イベント中止のお知らせ
（広報かすかべNo.175 2020（令和2）年3月号）

広報かすかべNo.175 2020（令和2）年3月号

市役所での新型コロナウイルス感染拡大対策
（広報かすかべNo.179 2020（令和2）年7月号）

▲内閣総理大臣から届いた選定証

2021（令和3）年

16周年

春日部市民憲章を制定～この先の時代に想いを馳せて～



春日部駅付近連続立体交差事業
着工記念式典（3月30日）



春日部市新本庁舎建設工事 起工式（9月12日）

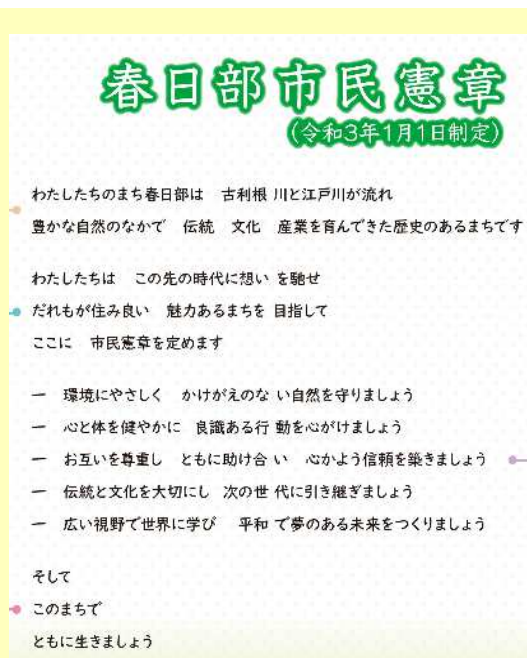


東京2020オリンピック聖火リレー
（7月7日）

春日部市民憲章（1月1日制定）

春日部市民憲章は市制施行15周年を記念して、さらに市民の連帯感やまちに対する愛着を深め、「住んで良かった」と思えるまちを実現するため、1月1日に制定されました。

私たちのこどもや孫、その先のまだ見ぬこどもたちの時代に想いを馳せた内容となっています。



春日部市民憲章に関するリーフレットより

《市の動き》

- 1月 1日 春日部市民憲章を制定
- 3月30日 春日部駅付近連続立体交差事業の着工記念式典を挙げる
- 4月22日 「木造小島庄右衛門正重坐像」を市有形文化財（彫刻）に指定
- 4月 県内初の複合型子育て支援施設「パレットやぎさき」が開業
- 7月 7日 東京2020オリンピック聖火リレーを開催（旧日光街道沿いを5人で聖火をつなぐ）
- 8月19日 東京2020パラリンピック聖火ピジット（聖火の展示）を実施
- 9月12日 新本庁舎建設工事の起工式を挙げる
- 11月 6日 春日部市長に岩谷一弘氏が就任

《このころ》

- 1月 8日～2月 7日 新型コロナウイルスCOVID-19感染拡大による緊急事態措置（2回目）（埼玉県）（2月8日～3月7日延長、3月 8日～3月21日 延長）
- 2月17日 国内で新型コロナウイルスのワクチン接種が開始（国内）
- 4月20日～4月27日 新型コロナウイルスCOVID-19感染拡大によるまん延防止等重点措置（県内2市）（4月28日～5月11日 県内15市町に拡大、5月12日～5月31日 県内15市町延長、6月1日～6月20日 県内15市町延長、6月21日～7月11日 県内 2 市延長、6月12日～7月19日 県内 2 市延長）
- 7月20日～8月 1日 新型コロナウイルスCOVID-19感染拡大によるまん延防止等重点措置拡大（春日部市を含む20市町）
- 7月22日～8月 8日 第32回オリンピック競技大会（2020／東京）開催（国内）
- 8月 2日～8月31日 新型コロナウイルスCOVID-19感染拡大による緊急事態措置（3回目）（埼玉県）（9月1日～9月12日 延長、9月13日～9月30日延長）
- 8月24日～9月 5日 東京2020パラリンピック競技大会開催（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：233,196人（前年同月比－362人）
世帯数：109,590世帯（前年同月比＋1,500世帯）

《この年の風文字》 新型コロナウイルス感染症対策を受け中止

2022（令和4）年

17周年

新たな生活様式の中での取り組み
～今できることをしよう～

《市の動き》

- 4月 市役所窓口支払いのキャッシュレスを導入
- 5月 3日 3年ぶりに春日部大風あげ祭りを無観客で開催
- 7月 9日 3年ぶりに春日部夏まつりを開催（御輿の展示）
- 8月18日 春日部みどりのPARK共同事業体と農業と観光分野における連携・協力に関する協定を締結
- 8月18日 「神明貝塚5号墓出土装身具及び副葬品」を市有形文化財（考古資料）に指定
- 8月31日 春日部市プレミアム付商品券（プレチケ）を販売
- 9月20日 6月3日に発生した降ひょう被害による農業者支援クラウドファンディングを実施し、寄付金額2,171,000円で目標額を達成
- 10月 1日 市公式Instagramを開設
- 10月 1日 山口乃々華さん（女優）をかすかべ親善大使に委嘱
- 11月11日 北春日部駅周辺地区の土地区画整理事業を施行開始

《このころ》

- 1月21日～2月13日
新型コロナウイルスCOVID-19感染拡大によるまん延防止等重点措置（2回目）（埼玉県内全市町村）
（2月14日～3月6日延長、3月7日～3月21日 延長）
- 2月 4日～2月20日
第24回オリンピック冬季競技大会（2022／北京）開催（海外）
- 7月 8日 安倍元首相銃撃され死亡（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：232,007人（前年同月比－1,189人）
世帯数：110,574世帯（前年同月比＋984世帯）

《風文字》（無観客開催）

上若組 大風：春日部 下若組 大風：躍進
上若組 小風：笑顔 下若組 小風：感謝



春日部みどりのPARK共同事業体と農業と観光分野における連携・協力に関する協定締結（8月18日）



降ひょう被害支援クラウドファンディング寄附金感謝状贈呈式（10月21日）



第50回春日部夏まつり御輿の展示（7月9日）



北春日部駅周辺地区土地区画整理組合組合設立総会（第1回総会）（12月10日）

コロナ禍での第50回春日部夏まつり

コロナ禍のため、春日部夏まつりは、2020（令和2）年、2021（令和3）年の2年間、連続で開催中止となりました。

2022（令和4）年、春日部夏まつり実行委員会では、「伝統をつなげよう」、「今できることをしよう」という思いから、御輿を担いでのパレードではなく、史上初めて御輿を一堂に展示するという形で春日部夏まつりを開催しました。

美しく装飾された御輿を、間近でじっくり見ることができ、これまでと違った夏まつりの開催となりました。

2023（令和5）年

18周年

春日部市役所新庁舎の完成と旧本庁舎のフィナーレ 「ありがとう春日部市役所」



春日部市役所新庁舎竣工（9月15日）



春日部市新庁舎完成式典（12月16日）

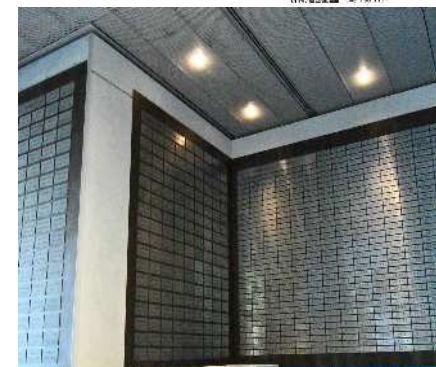


閉庁式の様子（春日部市役所旧庁舎フィナーレ）
（12月27日）

春日部市役所旧庁舎のフィナーレ

1971（昭和46）年1月8日に落成した市旧庁舎は、約半世紀の間、春日部駅西口を代表する風景として親しまれてきました。広報かすかべNo.168 1971年1月号では、「建物の外部は、長く美しさが保てる暗褐色のタイルと白で統一し、室内は外部の落ち着いた色とは対象に、明るい色で装ったデラックス庁舎で、県下でもめずらしい優美な曲面の偉容を誇っています。」と紹介されています。

たくさんの思い出を残し、2023（令和5）年の年の瀬とともに、集った皆さんに惜しまれ、感謝されながらフィナーレを迎えました。



クラウドファンディング募集チラシと寄付者の銘板（寄付件数：個人629件、法人・団体266件）

《市の動き》

- 4月23日 4年ぶりに春日部藤まつりを開催
- 5月 4日 4年ぶりに春日部大風マラソン大会を開催
- 6月 1日～8月29日
春日部市役所新本庁舎建設工事クラウドファンディングを実施し金額55,916,000円で目標額を達成
- 7月14日 市立医療センターが「地域周産期母子医療センター」に認定
- 9月15日 春日部市役所新庁舎が竣工
- 12月16日 春日部市新庁舎完成式典を挙行政
- 12月27日 市役所旧庁舎フィナーレ（閉庁式）を開催

《このころ》

- 3月21日 ワールド・ベースボール・クラシック（WBC）で日本が優勝（海外）
- 3月31日 県営春日部夢の森公園が全面開園（市内）
- 5月 8日 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に引き下げ（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：230,844人（前年同月比－1,163人）
世帯数：111,456世帯（前年同月比＋882世帯）

《風文字》

上若組 大風：平和
上若組 小風：成長
下若組 大風：世界
下若組 小風：挑戦



2024（令和6）年

19周年

新たな時代に向け、新庁舎スタート

《市の動き》

- 1月 4日 市役所新庁舎を開庁
- 1月15日 春バス新ラッピング運行開始
- 4月 1日 一部を除く公民館に新たに地区センター機能を追加
- 4月18日 「小流寺の木造聖徳太子立像」、「観音院の木造聖徳太子立像」を市有形文化財（彫刻）に指定
- 8月 1日 大風文化交流センター「ハルカイト」をオープン
- 8月 3日 『クレヨンしんちゃん』モニュメントが市役所に誕生
- 10月 1日 庄和総合公園、総合体育館、市民文化会館の市内3施設のネーミングライツパートナーの愛称をレジデンシャルパークSHOWA（2028（令和10）年3月31日まで）、アイル・アリーナウイング・ハット春日部（2028年3月31日まで）、正和工業にじいホール（2029（令和11）年3月31日まで）に決定し、使用開始
- 10月 5日 三遊亭楽生さん（落語家）をかすかべ親善大使に委嘱
- 10月16日 春日部市役所新庁舎が2024（令和6）年度グッドデザイン賞を受賞
- 11月15日 埼玉県と春日部市の共催による国民保護実動訓練を実施
- 11月20日 「豊中市・春日部市の連携協力に関する都市間協定」を締結

《このころ》

- 1月 1日 能登半島地震（国内）
- 7月 3日 日本銀行20年ぶりに新紙幣発行（国内）
- 7月26日～8月11日 第33回オリンピック競技大会（2024／パリ）開催（海外）
- 9月21日 能登半島地震の被災地で記録的大雨（国内）
- 11月24日 イトーヨーカドー春日部店が閉店（市内）
- 12月10日 日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）がノーベル平和賞を受賞（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：229,937人（前年同月比－907人）
世帯数：112,835世帯（前年同月比＋1,379世帯）

《風文字》

上若組 大風：大風 下若組 大風：昇龍
上若組 小風：復興 下若組 小風：未来



春バス新ラッピング運行開始（1月15日）
「クレヨンしんちゃん」©U／F・S・A・A



大風文化交流センター「ハルカイト」完成式典
（7月20日）



グッドデザイン賞と同賞を受賞した春日部市役所新庁舎（10月16日）



新庁舎の4つの機能

1. 人に優しい庁舎として、
 - ・手続きに合わせたカウンターやゆとりある待合
 - ・分散していた窓口の集約
 - ・ユニバーサルデザインの充実
2. 災害に強い庁舎として、
 - ・地震の揺れを軽減する免震構造
 - ・浸水に対して2階以上を執務室とする構成
 - ・非常用発電機の設置
3. 環境・経済性に配慮した庁舎として、
 - ・メンテナンスフリーの外壁
 - ・本庁舎の高断熱化等によるエネルギー消費量の削減
4. 春日部市にふさわしい庁舎として、
 - ・交流の場となる「まちのcommons」の設置



庁舎内のユニバーサルデザイン



庁舎内の「まちのcommons」

2025（令和7）年

20周年

かすかべ、あなたの好きが続くまち

令和7年10月1日に市制施行20周年を迎えます

ページID：28834



春日部市は令和7年10月1日に、市制施行20周年を迎えます。
そこで、20周年を祝い、まちを盛り上げるため、令和7年1月1日から令和7年3月31日を「もうすぐ20周年プレ期間」、令和7年4月1日から令和8年3月31日を「20周年本期間」として、様々な記念事業を実施します。

<https://www.city.kasukabe.lg.jp/shimin/kasukabe20th/index.html>

春日部市市制施行20周年を記念する市ホームページ

春日部市市制施行20周年記念ロゴマーク



春日部市施行10周年を記念して制作された、シティセールスシンボルマーク「+1（プラスワン）のあるまちkasukabe」は、この10年間を通して市に定着してきました。

20周年を迎えるにあたり、「+1」という、皆様がそれぞれに持つ「春日部の魅力」を共有して、より一層まちを盛り上げていきたいという想いを込め、「+1のあるまちkasukabe」をベースに、市の花である「フジ」の色のスタンプをイメージしたデザインとしました。

春日部市市制施行20周年記念キャッチコピー かすかべ、あなたの好きが続くまち

市内公立中学校に通う中学生を対象に募集を行い、600点以上の応募の中から上記のキャッチコピーに決定しました。

「春日部には、有名なものや誇れることがたくさんあり、そういったものを色々な人に好きになってほしい、また、その好きがずっと続いてほしい」という思いが込められたキャッチコピーとなっています。

《市の動き》

- 1月21日 「アニメだ！埼玉発信スタジオ」（旧イトーヨーカドー春日部店3階）から『クレヨンしんちゃん』のモニュメントなどを市内の各施設に移設
- 3月21日 春日部産米粉の愛称「はるこめこ」のロゴマークが決定し発表
- 3月22日 「『クレヨンしんちゃん』家族都市プロジェクト」で制作されたモニュメントを首都圏外郭放水路地底探検ミュージアム「龍Q館」で展示
- 4月9日 春日部市市制施行20周年記念キャッチコピーが「かすかべ、あなたの好きが続くまち」に決定し発表
- 4月17日 「馬場遺跡出土旧石器時代石器群」ほか1件を市有形文化財に指定
- 4月22日 本庁舎でPPA（電力購入契約）方式による太陽光発電設備・蓄電池設備 完成式を実施
- 6月10日 複合施設「コープかすかべテラス」がオープン
- 7月20日 春日部市市制施行20周年記念「NHKのど自慢」が正和工業にじろホール（市民文化会館）で開催
- 8月23日 『クレヨンしんちゃん』のモニュメントを教育センター内の郷土資料館に設置
- 8月31日 夏巡業大相撲夏場所がアイル・アリーナ ウイング・ハット春日部で開催
- 10月1日 春日部市市制施行20周年

《このころ》

- 1月28日 埼玉県八潮市内で道路陥没事故（県内）
- 4月13日～10月13日
「2025年日本国際博覧会」（大阪・関西万博）開催（国内）

《人口・世帯数（9月1日時点）》

人口：228,924人（前年同月比－1,107人）
世帯数：114,075世帯（前年同月比＋1,324世帯）

《風文字》

上若組 大風：20周年 下若組 大風：春日部
上若組 小風：発展 下若組 小風：希望



参考文献

- ・ 新市建設計画 春日部市・庄和町合併協議会 2005(平成17)年1月17日
- ・ 広報かすかべ 創刊号 2005(平成17)年10月～No. 239 2025(令和7)年7月号 春日部市
- ・ 春日部市総合振興計画 春日部市 2008 (平成20)年3月
- ・ 平成の合併について 総務省 2010(平成22)年3月
- ・ 春日部市統計書 令和6年版 春日部市 2024(令和6)年7月
- ・ 春日部市・庄和町 合併の記録 春日部市 2006(平成18)年3月
- ・ Kasukabe+ (かすかべプラス) 創刊号 春日部市 2013(平成25)年10月1日
- ・ 春日部市10年の歩み 春日部市 2016(平成28)年11月
- ・ 新編図録春日部の歴史 春日部市 2016(平成28)年3月22日
- ・ 第2次春日部市総合振興計画 春日部市 2018 (平成30)年3月
- ・ 第2次春日部市総合振興計画(後期基本計画) 春日部市 2023(令和5)年3月
- ・ 春日部市民憲章 春日部市 2021(令和3)年1月1日制定
- ・ 令和6年度 春日部市の教育 春日部市教育委員会 2024(令和6)年7月1日
- ・ 春日部市公式ホームページ 春日部市 <https://www.city.kasukabe.lg.jp/index.html>
- ・ かすかべフードセレクション 春日部市
https://www.city.kasukabe.lg.jp/sumiyosa_miryoku/kanko/kasukabedekau_taberu/1/index.html
- ・ 春日部市民憲章 春日部市 <https://www.city.kasukabe.lg.jp/shiseijoho/shinogaiyo/profile/8287.html>
- ・ 埼玉県近現代史主要年表 (埼玉県埼玉の地勢と郷土の移り変わり)
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0314/saitama-profile/donna.html>